

英語検定 必要書類一覧(令和7年度・高校生等)

1 提出書類

- ①「大府市英語検定受検料(高校生等)補助金交付申請書兼請求書」
- ②個人成績表の写し
- ③補助金の振込先の確認ができる通帳またはキャッシュカードの写し
- ④検定料を支払ったこと及び金額がわかるもの(領収書の写しなど)

2 受検方式の見分け方

(1)個人受験 (英検協会に直接申込み)

- ・個人成績表の団体名欄が空欄である。
- ・英検協会へ直接支払いしたことがわかる書類がある。

(2)団体受験 (塾や学校等へ申込み)

- ・個人成績表の団体名欄に何らかの「団体名」が記載してある。

(3)S-CBT 又は S-Interview (英検協会に直接申込み)

- ・それぞれ専用の個人成績表が発行されている。

【個人受験又は団体受験の場合】

左記のような個人成績表が発行されます。
団体名欄の記載の有無を確認してください。

【S-CBT 又は S-Interview の場合】

左記とは異なる様式の個人成績表が発行されます。

3 受検方式ごとの検定料と補助額(R7)

受検方式	実施会場		1 級		準 1 級		2 級	
	1 次	2 次	検定料	補助額	検定料	補助額	検定料	補助額
個人受験	本会場	本会場	12,500	6,250	10,500	5,250	9,100	4,550
団体受験	本会場	本会場	12,500	6,250	10,500	5,250	9,100	4,550
	準会場	—	—	—	—	—	6,900	3,450
S-CBT	テストセンター		—	—	10,600	5,300	9,700	4,850
S-Interview	受験上の配慮措置に適した本会場		12,600	6,300	10,600	5,300	9,700	4,850

4 受検方式ごとの必要書類

(1)個人受験、S-CBT、S-Interview の場合

提出書類①～③が必須です。

※受検方式から検定料の確定ができるため、提出書類④無しでも受付可能です。

(2)団体受験の場合

提出書類①～④が必須です。

※ただし、以下のフローチャートにおいて B に該当する場合のみ、1次2次共に本会場での検定料(個人受験と同額)を補助できますので、提出書類①～④に加えて、確認②の(1)～(3)のいずれかを併せて提出してください。

確認①

領収書等の金額が個人受験の検定料と比べて
少ない or **同じ又は多い**

同じ **又は** **多い**

確認②

以下の(1)～(3)の書類のうち、いずれかが手元に
ない or **ある**

- (1)1・2次共通本人確認票(顔写真有)
- (2)2次受験票(顔写真無)
- (3)実施方式証明書(実施団体に記載依頼)

少ない

ない

ある

A

領収証等の金額に関わらず、
1次準会場、2次本会場での
検定料の半額を補助

B

領収証等の金額に関わらず、
1次2次共に本会場での
検定料(個人受験と同額)の半額を補助

★高校生等は高等学校等の在学中に 1 度のみ申請ができます。

★在学証明書は任意の様式でも構いませんが、生徒手帳での代用はできません。